

平成 25 年度平塚市子ども・子育て会議（第 2 回） 会議概要

日時：平成 26 年 3 月 14 日（金） 15：30～16:45

場所：平塚市教育会館 2 階 中会議室

1 新任委員紹介

平塚市民生委員児童委員協議会から選出されている委員が大谷委員から黒田委員に交代となった旨、事務局から報告をした。

2 副会長選出

黒田委員自己紹介の後、前委員の大谷委員が副会長を務めていたため、同じ平塚市民生委員児童委員協議会から選出されている黒田委員が、互選により副会長に選出された。

3 議事

(1)部会開催状況等について

事務局が資料 1「平成 25 年度子ども・子育て会議部会開催状況等」に基づき、説明した。

なお、平成 25 年 8 月 26 日に開催された公立園の在り方検討部会の会議概要として参考資料 1 を配付し、また、庁内における公立園の在り方検討状況についても説明した。

次に、本で行われた子育て支援事業推進部会については、委員 11 名中 9 名の出席で開催され、互選により議長に落合委員、副議長に黒田委員が選出、さらに、「平成 25 年度次世代育成支援行動計画進捗状況について」審議がされた旨、報告をした。

(2)子ども・子育て支援事業計画策定にかかるアンケート調査結果概要等について

事務局が、子育て支援に関するアンケート調査の単純集計結果をもとに作成した資料 2「子育て支援に関するアンケート調査結果概要」、さらに今後の平塚市の保育のニーズ量を推計する方法等について記した資料 3「子育て支援に関するアンケート調査に基づく『量の見込み』について」に基づき、説明した。

この中で、国の手引きをもとにした量の見込み推計について、県内各自治体では、現在、想定される定員よりニーズ量が高めに出ている傾向があるため、各自治体の実情に合わせて推計の方法を多少変更せざるを得ないことも想定されており、平塚市としても、各市の動向なども見ながら、ニーズ量の見込みを推計していく必要があること、また、現在ニーズ量見込みの推計の報告書を、4 月中旬に内閣府に提出する予定だ

が、その後、確定版を作成する時点では、子ども・子育て会議の委員の意見を踏まえたものとしたい、以上の説明をした。

【質疑応答は次のとおり】

委員：アンケート調査について55%の回答率とのことだが、アンケートの内容は非常に細かく網羅されている反面、回答に非常に骨が折れる面があったと考える。そういう理由で回答しなかった方や回答する能力に乏しい方に調査票が届いた場合に、その方の意向は調査結果に反映されないことになる。そういう面では、アンケート結果のみでニーズを把握することについては心配な面があるが、いかがか。

事務局：アンケート調査で出た結果については、大きな傾向としては押さえていく必要があると考えている。ただし、国の手引きによりニーズ量を推計すると、実態よりも過剰な数値が出てしまう傾向がある点、また御意見のようにアンケート結果には出てこない意向も確かにあるかと思うので、実際のサービス量を検討するに当たっては、庁内や委員各位の御意見を十分踏まえていきたい。

委員：保育標準時間、保育短時間について、それぞれニーズ量を把握する必要があるとのことだが、現行の幼稚園がどのくらい施設型給付に移行するかどうかなども未知数な中で、見込み量を推計していくのは非常に難しいのではないか。

事務局：そのとおりである。給付の内容、金額も国から全然示されていない状況で数字を出すのは大変難しいと考えている。よって、4月の段階で国に提出する報告書については、あくまでも参考数字ということになる。

(3)その他（次年度のスケジュール等について）

まず、事務局より、以下のとおり報告をした。

今年度、皆様には子ども・子育て会議委員に御就任いただいたが、国の方針が市に下りてこない状況や、公立園の在り方についても国の動きを踏まえる必要があり、主に庁内での検討作業を進めざるを得なかったため、会議を開催する機会をなかなか持てなかったことをお詫びする。逆に、来年度以降は、国が矢継ぎ早にいろいろな指示をしていくことが想定され、いろいろな機会に委員各位の御意見を伺う場面が想定されるので、よろしくお願ひしたい。

次に、事務局が次年度のスケジュール（案）を説明した。

4月以降、子ども・子育て支援事業計画策定のために4回程度、全体会議を開催予定であること。幼稚園・保育所といった施設や小規模保育事業など地域型保育施設

の定員や基準等についても審議予定であることを説明した。

部会については、公立園の在り方検討部会を複数回、子育て支援事業推進部会を3月に1回開催予定であることを説明した。

なお、今後の国からの情報や通知等により、臨時で会議が開催される場合があることを説明した。

出席者：落合委員、黒田委員、酒井委員、中村委員、三石委員、鷺尾委員、大野委員、山口委員、斗澤委員、佐藤委員、山岸委員、市川委員、田中委員、相原委員、太田委員、山柘委員、重徳委員

欠席者：長谷川委員、白勢委員

傍聴者：2人

事務局：健康・こども部長、保育課長、保育課7名、教育総務課4名、(株)名豊1名

以 上